



平成19年3月21日 No.2
リフォームセンター塚本
TEL (075) 392-0464
<http://www.akemichan.jp> FAX.393-4380

あつ家が倒れていく!

この写真は、2月の末に三木市にある防災科学技術研究所のE-ディフェンスでの倒壊実験です。（建築士会の勉強会で参加してきました。）

◆1回目のゆれの後



◆3回目の後(1Fがなくなっている)



当日は3回ゆれの実験をされました。

今回の目的は、地盤と基礎の影響を検証するためのものです。

1つの建物は築30年の移築した木造住宅試験体を、新しい材料を用いて再現した物。もう1つは、耐震壁は同じで接合部の補強が簡単なもので、地盤の悪い地域を想定して作ってある建物でした。

「うわー、家が倒れていく！」

左の写真は接合部の補強のない方でした。結果は簡単でも耐震補強してあれば倒れませんでした。

いつかはくるであろう天災に心の準備とわが家の点検が大切と痛感した日でした。**私達は皆様の「家守り」をめざしています。**

（塚本康仁は、地震被災建築物応急危険度判定士として京都府に登録しています。）

ご報告します



屋根の耐震工法、おかげ様で無事終了しました。

前回は屋根工事の第一段をお知らせして参りました。その工事も順調にすすみ、雨にもあわず無事きれいに出来上りました。前回の続きをご紹介していきます。

屋根下葺材の上に防腐材付きの桟木を一列づつうっています。左の後は平がわらや棟がわらを銅線でくくって、しっかりとさせます。（写真は棟がわらが出来上る工程です。）

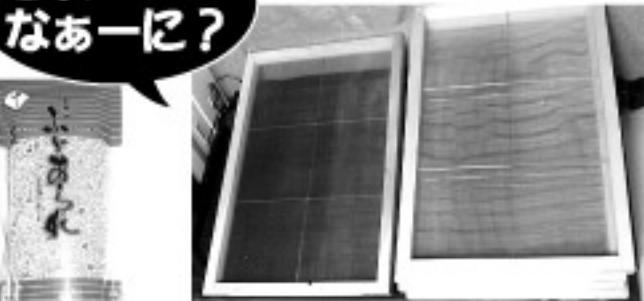


夏はすずしく、冬は暖かいかわら葺き。耐震工法でかわらをしっかりくくつておけば落ちる心配はありません。築年数がたてば、かわらもいたんだり、ズレが生じてきます。その事が雨もりの原因にもなりかねません。安心して毎日を過ごすためにも、屋根や外かべ、トコにも目をむけるのも一案かと思います。



完成!!

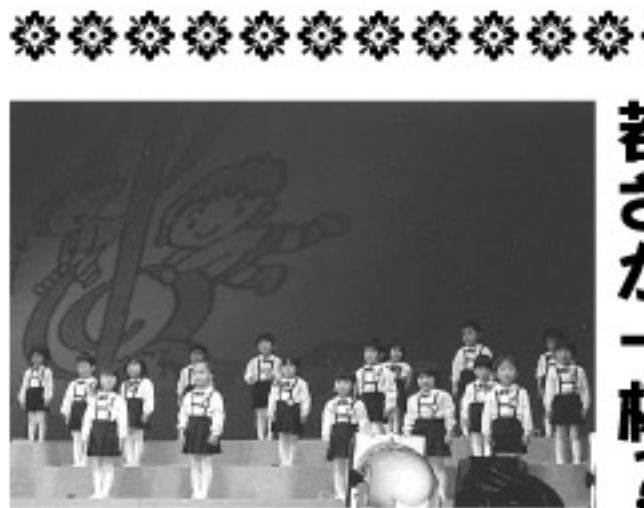
これ
なーに?



このアミは“ぶぶあられ”的干しアミです。“ぶぶあられ”とはお茶漬けあられの事。京おかきの店「鳴海屋」さんからのご依頼でこの干しアミを作らさせて頂きました。私はこのお店の大ファンで、よく進物にもつかい大好評。

今回は特別にこのニュースレターを持参された方にミニパック（100円定価）をプレゼント。（4月30日まで）場所は天神川通高辻西入ルです。

お店には一味違ったおいしいおかきが一杯。なっとくできるお味ですよ。



若さが一杯？

娘の子供達（すなわち私の孫です）の幼稚園生活発表会の一場面です。年少組の子供が音楽に合せて元気よく歌います。若さが一杯~~~~~！教えて下さった先生方の苦労を考えますと、感謝する気持ちで一杯です。子供に負けない様に頑張ろう！

みんな見てあげて！！

3月11日の京都新聞の朝刊の柳壇に佳作で選ばれた方をご紹介します。

